※令和４年度以降入学生用

学校番号	402

令和８年度　国語科

教科	国語科	科目	(学)国語特講	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「３ステップオリジナル問題集　新成漢文」（尚文出版） 「精選漢文」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

漢文に特化した読解のための基礎的知識の定着をはかります。漢文の多読を通してより深く読解、思考する力を身につけてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・漢文に用いられている語句の意味や用法、句形、修辞法などの表現の特色についての理解を深める。
・漢文訓読の基礎知識を用いて、漢文の短い文章を読解する技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・漢文を、時代背景や他の作品などとの関係を踏まえながら読む。
・漢文の内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりする。
【学びに向かう力、人間性等】
・多様な漢文を読み、問題演習をしたり考査の振り返りをしたりすることを通じて、熟語の成り立ちや中国の古典思想などの現代に通ずる教養を身につけ、自らの考えを広げたり深めたりする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典文法・古文単語・漢文句法・文学史等の知識を身につけている。	古典文法や古文単語、また漢文句法の知識を踏まえて正確に現代語訳することができる。また、的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の考えを発展させている。	古典世界に興味を持ち、当時の人々の生活、考え方、時代背景を理解しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	漢文の基礎を学ぶ ［教材］ 「精選漢文」 漢文と日本、熟語の構造、漢文の基本構造、漢文の表記、訓読の実際、書き下し文の作り方、漢文の音読の仕方、置き字、再読文字、返読文字 「新成漢文」 大問 1・2	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b：〔読〕文章に応じて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，漢文の成り立ちと意義、漢文の受容について考えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	漢文の句法を学ぶ(1) ［教材］ 「精選漢文」 否定形・疑問形・反語形・詠嘆形 「漢文の演習」 大問 3・4・5・6・7・8・9・11・12・13・14・17・18	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。/古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b：〔読〕「読むこと」において，必要に応じて書き手の考えや目的，意図を捉えて内容を解釈するとともに，文章の構成や展開，表現の特色について評価している。 c：進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の成り立ちと意義，漢文の受容について考えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
後期	漢文の句法を学ぶ(2) ［教材］ 「精選漢文」 受身形・使役形・仮定形・限定累加形・比較比況形・選択形・抑揚形・願望形 「漢文の演習」 大問 21・22・23・24・25・26・27・29・30	a：古典に用いられている語句の意味や用法を理解し，古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。/古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b：〔読〕文章に応じて，古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：進んで漢文の読み方を確認し，学習課題に沿って，故事成語の成り立ち意義や漢文の受容について考えようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート
	漢詩の規則を学ぶ ［教材］ 「精選漢文」 漢詩の規則 「漢文の演習」 大問 10・19・20・28	a：古典の作品や文章に表れている，言葉の響きやリズム，修辞などの表現の特色について理解を深めている。 b：〔読〕作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み，その内容の解釈を深め，作品の価値について考察している。 c：進んでさまざまな唐詩を読み味わい，学習課題に沿って，言語感覚や想像力を豊かにしようとしている。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　０　　）時間

・読むこと　…　（　　３５　　）時間